

報 告

## 食道がん化学療法患者に対するがん支持療法としての 専門的口腔ケアの有用性

森山 聡美<sup>1,2)</sup> 日野出大輔<sup>1)</sup> 吉岡 昌美<sup>2)</sup>  
十川 悠香<sup>1,2)</sup> 河野 文昭<sup>3)</sup> 伊賀 弘起<sup>4)</sup>

**概要：**専門的口腔ケアは質の高いがん治療を提供するために重要ながん支持療法であるとされているが、がん治療における専門的口腔ケアを推奨するために、更なる効果の検証が求められている。本研究では、食道がん化学療法患者に対するがん支持療法としての専門的口腔ケアの有用性を明らかにすることを目的とした。

初回化学療法（DFP療法）期間中の口腔内状態が確認できた26名を対象に、専門的口腔ケア群（9名）とコントロール群（17名）を比較して専門的口腔ケアの効果を検査した。その結果、専門的口腔ケア群はコントロール群と比較して重症口腔粘膜炎の発症率が有意に低く、重症口腔粘膜炎を発症した群は非発症群と比較して、DFP療法の中断に至った割合が有意に高かった。

以上の結果から、継続的な専門的口腔ケアは食道がん化学療法患者に対するがん支持療法の一つとして有用であることが示唆された。

索引用語：食道がん、化学療法、専門的口腔ケア

口腔衛生会誌 69：139-142, 2019

(受付：平成30年8月22日／受理：平成30年12月28日)

### 緒 言

近年、患者数・死亡者数ともに増加傾向にあるがんは、その生涯リスクとして日本人の2人に1人が発症するとの報告がある<sup>\*1)</sup>。また、本研究において対象とした食道がん患者数も緩やかな増加傾向を示している<sup>\*2)</sup>。これらのがんに対する治療法の一つである化学療法は、その有害事象として重症な口腔粘膜炎を発症させることが知られており、口腔粘膜炎による疼痛や摂食・嚥下障害が栄養状態や免疫能低下に影響を及ぼすとの報告もある<sup>1,2)</sup>。さらに、低栄養状態が続くと免疫能の低下によ

り口腔粘膜炎が遷延化、重症化し、患者のQOLが低下するのみならず、治療の休止や抗がん剤の減量により治療の完遂が困難となり、治療効果まで低下することも報告されている<sup>3,4)</sup>。一方、近年、口腔を健康的に維持し機能させることにより、がん治療による合併症の予防や緩和を行うがん支持療法<sup>\*3)</sup>としての口腔ケアが注目を集めている。有害事象の発症や重症化を最小限に留め、治療のポテンシャルを最大限に引き出すことを目的としたがん支持療法では、口腔衛生管理が重要な役割を担っている<sup>\*4)</sup>。2010年に国立がん研究センターと日本歯科医師会が開始した医科歯科連携事業報告<sup>\*5)</sup>においても、「が

<sup>1)</sup> 徳島大学大学院医歯薬学研究所口腔保健衛生学分野

<sup>2)</sup> 徳島文理大学保健福祉学部口腔保健学科

<sup>3)</sup> 徳島大学大学院医歯薬学研究所総合診療歯科学分野

<sup>4)</sup> 徳島大学大学院医歯薬学研究所口腔保健教育学分野

<sup>\*1)</sup> 厚生労働省：がんの罹患数と死亡数, [http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou\\_kouhou/kaiken\\_shiryou/2013/dl/130415-01.pdf](http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou_kouhou/kaiken_shiryou/2013/dl/130415-01.pdf) (2018年8月22日アクセス)。

<sup>\*2)</sup> 日本癌治療学会：がん診療ガイドライン, <http://www.jsco-cpg.jp/top.html> (2018年8月22日アクセス)。

<sup>\*3)</sup> NATIONAL CANCER INSTITUTE：NCI Dictionary of Cancer Terms, <https://www.cancer.gov/publications/dictionaries/cancer-terms> (2018年8月22日アクセス)。

<sup>\*4)</sup> 日本頭頸部癌学会：頭頸部癌診療ガイドライン2018年版, [http://www.jshnc.umin.ne.jp/pdf/2018guideline\\_PublicComment.pdf](http://www.jshnc.umin.ne.jp/pdf/2018guideline_PublicComment.pdf) (2018年8月22日アクセス)。

<sup>\*5)</sup> 国立がん研究センター：全国共通がん医科歯科連携講習会テキスト, [http://ganjoho.jp/data/professional/med\\_info/koushukai\\_text/files/all.pdf](http://ganjoho.jp/data/professional/med_info/koushukai_text/files/all.pdf) (2018年8月22日アクセス)。